【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】平成20年7月24日(2008.7.24)

【公開番号】特開2008-75303(P2008-75303A)
【公開日】平成20年4月3日(2008.4.3)
【年通号数】公開・登録公報2008-013
【出願番号】特願2006-254231(P2006-254231)
【国際特許分類】
Ｅ０３Ｄ　11/02　　(2006.01)
Ｅ０３Ｄ　 9/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｅ０３Ｄ　11/02　　Ｚ
Ｅ０３Ｄ　 9/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成20年6月9日(2008.6.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
スカート部と、このスカート部の内部に配置されるボウル部と、このボウル部の上部と前記スカート部の上部とをつなぐ便座載置面部とを備えた便器において、
前記スカート部の正面の左右両側位置には、透光性を有する部分を備え、この透光性を有する部分を透過する光によってスカート部の手前の床を照らす照明器具が組み込まれていることを特徴とする便器。
【請求項２】
前記照明器具の表面は、前記スカート部の正面と面一になるようになっていることを特徴とする請求項１に記載の便器。
【請求項３】
前記照明器具の光軸方向は、略平行に設定されていることを特徴とする請求項１に記載の便器。
【請求項４】
前記照明器具は、前記スカート部の正面から当該平面と略平行に窪む凹部を形成する筐体と、この筐体内に、平面視で前記凹部の底面に対して傾斜した状態で配設される基板と、この基板に実装されるＬＥＤとを有することを特徴とする請求項１に記載の便器。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
　請求項１の発明は、スカート部と、このスカート部の内部に配置されるボウル部と、このボウル部の上部と前記スカート部の上部とをつなぐ便座載置面部とを備えた便器において、前記スカート部の正面の左右両側位置には、透光性を有する部分を備え、この透光性を有する部分を透過する光によってスカート部の手前の床を照らす照明器具が組み込まれていることを特徴とするものである。